

2026年8月3日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

白岡市内公共施設における「PPA太陽光発電設備導入事業」の実施事業者に選定

～再生可能エネルギーの導入を通じ、白岡市のゼロカーボンシティ実現に貢献～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：速川智行、以下「当社」）は、白岡市が推進する公共施設へのPPA（※1）による太陽光発電設備の導入事業（以下「本事業」）において、公募型プロポーザル方式により実施事業者として選定されました。これに伴い、2026年8月3日付で同市と基本協定を締結しましたので、お知らせいたします。



公募対象となった白岡市役所（左）およびコミュニティーセンター（右）

■目的・背景

白岡市は、豊かな自然環境を未来へ引き継ぎ、持続可能な社会を実現するため、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。その実現に向けた取り組みの一つとして、公共施設への太陽光発電設備の導入を推進しています。当社は、白岡市のビジョンに深く共鳴し、本事業での再生可能エネルギー活用を通じて公共施設の脱炭素化を加速させ、持続可能な社会の実現を目指します。

また、当社が所属する東急不動産ホールディングスグループは、「中期経営計画2030（※2）」において「GXビジネスモデルの確立（再生可能エネルギー事業を起点とした事業機会の獲得）」を重点テーマの一つに掲げています。再生可能エネルギーと不動産を掛け合わせた付加価値の創出により、独自性と競争優位性を持つ企業グループへの進化を目指しております。

本事業の公募にあたっては、この方針に基づき、グループ会社と連携した独自のスキームを提案しました。白岡市で物流開発や農地再生など複数事業を推進し、再エネ需要創出を図る東急不動産株式会社（以下、「東急不動産」と）と、再エネ電力の小売供給を推進する同社子会社の株式会社リエネ（以下、「リエネ」と）と連携し、白岡市の地域課題解決に貢献してまいります。

【スキーム概念図】



■『白岡市PPA方式による公共施設への太陽光発電設備等導入事業』での取り組みについて

白岡市の公共施設において、屋上などのスペースを活用し、太陽光発電設備や蓄電池、附帯設備を導入します。事業期間中は当社が設備の運転および維持管理を担い、各施設へ再生可能エネルギー由来の電力を安定的に供給いたします。発電した電力は施設内で活用されるほか、余剰電力については電力小売業者であるリエネと連携して市内の他の施設に供給し、地域で生み出した電力を地域内で活用する「地産地消」を推進いたします。

『白岡市PPA方式による公共施設への太陽光発電設備等導入事業』要領

事業名	白岡市PPA方式による公共施設への太陽光発電設備等導入事業
公募主	白岡市生活経済部環境課
対象	・白岡市役所 ・コミュニティセンター

当社は総合不動産管理会社として、指定管理者制度やPFI事業など多様な公的施設の管理・運営のノウハウを長年にわたり培ってまいりました。今後は本事業を起点とし、グループの強みやこれまでの実績を最大限に活かしながら、さらなる事業領域の拡大を目指します。再生可能エネルギーの導入と地産地消を通じて地域の環境負荷低減に尽力し、白岡市が目指す脱炭素社会への移行を後押しするとともに、次世代に資する「建物資産価値の向上」を追求してまいります。

※1…「Power Purchase Agreement（電力販売契約）」の略
公共PPAとは、公共施設に民間事業者が無償で太陽光発電設備等を設置・運営し、発電した電力を施設が購入する仕組みです。

※2…東急不動産ホールディングスグループ「中期経営計画2030」
URL：[mid-term-management-plan-2030.pdf](https://www.tokyu-hd.co.jp/mid-term-management-plan-2030.pdf)

■株式会社東急コミュニティー 会社概要



所在地：東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー
代表者：代表取締役社長 速川 智行（はやかわともゆき）
事業内容：マンションライフサポート事業、ビルマネジメント事業、リフォーム事業、パブリック事業
URL：<https://www.tokyu-com.co.jp/>